

阿南町立中学校 統合準備委員会だより No. 3	令和7年4月9日 中学校統合準備委員会 ＜問合せ・事務局＞ 阿南町教育委員会 事務局長・子ども教育係 （電話） 0260-22-2270 （メール） kyouiku@town.anan.nagano.jp 
--	---

今回は、義務教育制度と町内中学校の変遷（明治4年 廃藩置県・文部省設置以降）や現学習指導要領の年間標準授業時数 などの基本情報をお知らせします。

- ・ 明治5年(1872年) 学制公布、寺子屋から**尋常小学校**(下等4年・上等4年、計8年)へ
- ・ 明治12年(1879年) 教育令により、学区制が廃止され、町村を基礎に小学校を設置
- ・ 明治19年(1886年) 小学校令で、義務教育の文言が初めて登場し、義務教育3～4年(尋常小学校を卒業するまで)と規定された。明治23年に地方の学校設置義務が規定され、明治33年に義務教育4年(授業料無償)、明治40年に義務教育6年と規定された。

- ・ 昭和16年(1941年) 国民学校令により、義務教育8年(**国民学校**初等科6年、高等科2年を卒業するまで)と規定された。しかし、戦時下の特例により、高等科2年は終戦まで実現されなかった。



- ・ 昭和22年(1947年) 教育基本法並びに学校教育法により、義務教育9年(**小学校**6年、**中学校**3年)と規定された ➡ 大下条中学校、和合中学校、旦開中学校、富草中学校

昭和32年(1957年)7月 大下条村・和合村・旦開村が合併して、阿南町が誕生する
昭和34年(1959年)4月 富草村と合併して、現在の阿南町となる

- ・ 昭和32年(1957年) 旦開中学校から新野中学校と改称する
- ・ 昭和41年(1966年) **大下条中学校・富草中学校・和合中学校を閉校し、形式統合として阿南第一中学校が発足する**
- ・ 昭和43年(1968年) 阿南第一中学校が実質統合となり、現在地で発足する
- ・ 昭和45年(1970年) **新野中学校から阿南第二中学校と改称する**

令和7年(2025年)	阿南第一中学校				阿南第二中学校			
学校教育目標	「知」主体的な学び 「徳」思いやりの心 「体」健やかな体				自ら学び 未来を創る ～ 自立・探究・共生 ～			
(4/1 現在) 生徒数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
	26	29	24	79名	1	3	4	8名
学級数	1/2/3年/特別支援学級2 計5学級				1-2年複式学級/3年 計2学級			

- ◇ **令和9年(2027年)** 阿南第一・第二中学校を閉校し、統合新中学校を開校する
～ 令和6年12月議会にて名称改正〔**阿南中学校**〕の中学校設置条例が可決される ～

標準授業時数について

令和 3 年 6 月 28 日
第 124 回 教育課程部会
資料 4

標準授業時数の位置付け

標準授業時数は、学習指導要領で示している各教科等の内容を指導するのに要する時数を基礎として、学校運営の実態などの条件を考慮して国が定めたもの。

小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校の前期課程では、学校教育法施行規則において、教科等ごと、学年ごとに標準授業時数を定めている。

各学校においては、標準授業時数等を踏まえ、学校の教育課程全体のバランスを図りながら、児童生徒・学校・地域の実態等を考慮し、学習指導要領に基づいて各教科等の教育活動を適切に実施するための授業時数を具体的に定め、適切に配当する必要がある。

（参考）学校教育法施行規則に定める標準授業時数

小学校の標準授業時数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会	-	-	70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科	-	-	90	105	105	105
生活	102	105	-	-	-	-
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭	-	-	-	-	60	55
体育	102	105	105	105	90	90
特別の教科 道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
総合的な 学習の時間	-	-	70	70	70	70
外国語活動	-	-	35	35	-	-
外国語	-	-	-	-	70	70
合計	850	910	980	1015	1015	1015

備考

- 一 この表の授業時数の一単位時間は、四十五分とする。
- 二 特別活動の授業時数は、小学校学習指導要領で定める学校活動（学校給食に係るものを除く。）に充てるものとする。
- 三 第五十条第二項の場合において、特別の教科である道徳のほか宗教を加えるときは、宗教の授業時数をもつてこの表の特別の教科である道徳の授業時数の一部に代えることができる。（別表第二から別表第二の三まで及び別表第四の場合においても同様とする。）

中学校の標準授業時数

	1年	2年	3年
国語	140	140	105
社会	105	105	140
数学	140	105	140
理科	105	140	140
音楽	45	35	35
美術	45	35	35
保健体育	105	105	105
技術・家庭	70	70	35
外国語	140	140	140
特別の教科 である道徳	35	35	35
総合的な 学習の時間	50	70	70
特別活動	35	35	35
合計	1015	1015	1015

備考

- 一 この表の授業時数の一単位時間は、五十分とする。
- 二 特別活動の授業時数は、中学校学習指導要領で定める学校活動（学校給食に係るものを除く。）に充てるものとする。

年 35 週で計算すると、週当たりの
授業時数が分かります。

第2回統合準備委員会(5月1日) ➡ 人事異動後の新メンバー顔合せ、本格検討開始

- ・ 閉校／統合の準備スケジュールについて
- ・ 校名、校章、校歌、制服等について
- ・ 学校運営・特別部会等の課題や今後の進め方など 全体会及び班会にて検討、情報共有

オブザーバー参加について：オブザーバーとは、決定権や発言権はないものの、第三者として会議に参加する「観察者」を指します。参加希望者は〔報酬なし〕、前日までに事務局へ連絡願います。